

授業概要

この授業では、英語で企業金融（corporate finance）の基礎を講義します。企業金融とは、企業の投資の決定と投資に必要な資金の調達に関する問題を取り扱う学問領域で、会社経営において最も重要なテーマの一つと言えます。授業で使用する教材は、海外で定評のある次のテキストです。

Brealey, R.A, S.C. Myers and A.J. Marcus, Fundamentals of Corporate Finance, Eleventh edition, McGraw Hill, 2023.

経済や会社経営のグローバル化が進展するなかで、経済経営学部の学生に対して企業金融の諸問題を英語で理解することを目指します。

授業計画

第 1 回	オリエンテーション / この授業で学ぶこと、授業の進め方について
第 2 回	Investment and finance decisions
第 3 回	What is a corporation?
第 4 回	Who is the financial manager?
第 5 回	Goals of the corporation
第 6 回	Corporate governance
第 7 回	The ethics of maximizing value
第 8 回	Careers in finance
第 9 回	The importance of financial markets and institutions
第 10 回	The stock market
第 11 回	Other financial markets
第 12 回	Financial intermediaries
第 13 回	Functions of financial markets and institutions
第 14 回	Transporting cash across time
第 15 回	Risk transfer and diversification
第 16 回	期末試験

到達目標

- 企業金融とはどのような問題であるのかを、正しく理解できる。
- 会社の仕組みや行動様式を理解するとともに、会社が究極的に目指しているものは何かについて意見を言うことができる。
- 各種の金融市場がどのような役割を果たしているのかについて理解したうえで、それぞれの特徴や問題点などを指摘することができる。
- 金融仲介機関が果たしている機能を把握するとともに、その意義や限界などを客観的に理解できる。

履修上の注意

この授業では、受講者全員にテキストの担当部分をあらかじめ割り当て、その部分を日本語で発表してもらい、全員がその内容を理解することによって進めていきます。したがって、受講者は毎回必ず出席して授業に積極的に参加することが大前提です。

予習・復習

- 予習：各回の授業の予定部分を全員があらかじめ読むとともに、割り当てられた担当者はレジュメを作成するなどして発表の準備を入念に実施してください。
- 復習：各回の授業終了後に、内容を理解したことを確認するためにきちんと復習してください。

評価方法

授業での発表 50%、授業への参加姿勢（「質問・意見等」）20%、学期末試験 30%

テキスト

教材は、当方で用意します。